

むさまざまなマーク

※市では各マークの配布は行っていません。

視覚障がいを示す 国際マーク



視覚障がいを示す世界共通のシンボルマーク

ほじょ犬マーク



身体障がい者補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)同伴の啓発マーク

聴覚障がい者標識 (聴覚障がい者マーク)



聴覚障がい者が運転する車に表示するマーク

オストメイトマーク



腹部に人工肛門・人工膀胱を装着している人(オストメイト)のための設備があることを表すマーク

介護マーク



介護中であることを周囲に理解してもらうためのマーク

ベビーカーマーク



公共交通機関などにおいてベビーカーに子どもを乗せたまま利用できる場所であることを表示するマーク

こころのユニバーサルデザイン

あなたこのまちを思いやりが福祉のまちをつくりまします



誰もが安心して暮らせるまちをつくるためには、生活する一人ひとりがやさしさや思いやりを持つことが大切です。今回は、心の触れ合う福祉のまちを目指すための「こころのユニバーサルデザイン運動」をご紹介します。

バリアフリーとユニバーサルデザイン

バリアとは、障壁や壁という意味で、バリアフリーとは社会生活を送る上でバリアがないこと、または取り除くことです。

このバリアフリーをさらに進め、障がいの有無や年齢・性別・国籍などにかかわらず全ての人が利用しやすいまちや生活環境をデザインするという考え方がユニバーサルデザインです。

こころのユニバーサルデザイン運動とは

誰もが暮らしやすいまちをつくるためには、スロープや点字ブロックなどの施設

設の整備だけでなく、施設を利用する一人ひとりの理解や思いやりが大切です。そこで、「すべての人にやさしく」というユニバーサルデザインの考え方を、一人ひとりの意識の中にも取り入れるため、やさしさや思いやりの気持ちを一層育む「こころのユニバーサルデザイン運動」を推進しています。

皆さんはこんな光景を見たことはありませんか

▽ほんの少しだからといって、障がい者用駐車スペースに駐車する。
▽点字ブロックの上に自転車や看板などの物を置く。
▽車いすを利用している人

本文中に記載がないものは、原則として、対象どなたでも、費用無料、申込不要。
 HP 〓ホームページ、Eメールアドレス、〓地域自治センター
 〓地区市民センター、〓出張所、〓生涯学習センター、〓生涯学習センター、〓市民活動センター

〓**応急手当講習会** ▽日時・会場 3月12日(日)=東消防署(中今泉5丁目)、4月9日(日)=中央消防署(大曾2丁目)、5月14日(日)=西消防署(鶴田2丁目)、6月11日(日)=南消防署(宮の内1丁目)。午前9時~正午▽内容 心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)使用法などの普通救命講習。再講習可。テキストは市〓で確認可▽定員 各先着30人▽申込 開催日3カ月前から、電話で、各会場へ。〓東消防署 ☎(663)0119、中央消防署 ☎(625)3453、西消防署 ☎(647)0119、南消防署 ☎(653)0119

できることから始めよう

妊産婦や高齢者に席を譲りましょう



車いす利用者と話をするときは、目線を合わせましょう



点字ブロックの上に、自転車などの物があると危険です



適正に利用しよう

車いすを使っている人や、体が不自由な人のための駐車スペースは、適正に利用しましょう。



◀専用駐車場は一般駐車場より幅が広く、車いすを使っている人などが便利に使うことができます。

知ることから始めよう



やさしさをはぐくむ

障がい者のための国際シンボルマーク



障がい者が容易に利用できる建物・施設であることを明確に表すためのマーク

聴覚障がい者シンボルマーク



聴覚障がいを示す世界共通のシンボルマーク

ハートプラスマーク



身体内部に障がいのある人を表すマーク

身体障がい者標識(障がい者マーク)



肢体不自由であることを理由に免許に条件を付された人が運転する車に表示するマーク

耳マーク



聞こえが不自由であることを表す国内で使用されているマーク

マタニティマーク



妊産婦であることを表すマーク

は、乗り降りしやすいように面積の広い駐車スペースに駐車する必要があります。また、点字ブロックは目の不自由な人が歩くための誘導となるものですが、物が置いてあるとつまづいてしまう危険があります。このような行動で、障がいのある人が困った状況や危険な状況に直面してしまう可能性を、私たちはまず「知る」ことが大切です。

やさしさをはぐくむ
さまざまなマーク

の不便を取り除き、安心して暮らせるように配慮すると共に、周囲の人にサポートをお願いするために考えられたさまざまなマークがあります(上のマーク)。特に聴覚障がい者、妊娠初期の人、身体内部に障がいのある人などは、見た目では分かりにくく、じっと我慢してしまう人もいます。マークの意味を知り、ちよっとしたやさしさや思いやりを持って行動すれば、笑顔になれる人が増え、皆さん自身も温かくやさしい気持ちになれるはずです。

919 保健福祉総務課(632)2

◎細野山かたくり群生地巡り ▽日時 4月2日(日)午前9時~午後3時。午前8時50分から受け付け。雨天中止▽集合場所 市サイクリングターミナル(福岡町)▽対象 登山経験のある人▽定員 先着25人▽費用 1,000円(弁当代・保険料)▽申込 3月6日から、電話で、市サイクリングターミナル☎(652)4497へ▽その他 古賀志山を守ろう会の会員10人のサポートあり。